

日本和装 ビジネス・レポート

2018年12月期のご報告 (2018年1月1日~2018年12月31日)



THE FIRST YEAR



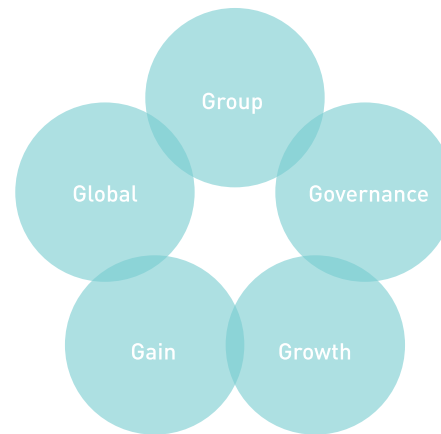
2019年イメージキャラクター 米倉涼子

元

THE FIRST YEAR



年



2018年度決算につきましては、
おかげさまで2期連続の増収増益となりました。
これもひとえに、株主様をはじめ、お客様、生産者様、お取引先様からの
格別のご支援とご愛顧の賜物と心より厚く御礼申し上げます。

元号が切り替わる2019年、わたしたちは
「第二創業期 元年」として新しいスタートを切ります。

経営指針として
3G(Groupグループ・Globalグローバル・Governanceガバナンス)を強化し、
2G(Growthグロウス=成長・Gainゲイン=利益)を成し遂げる、
「5Gの経営」という方針を掲げました。

まずはグループ内の様々な既存の仕組みやオペレーションの強化を図り、
また、海外事業を含め、新しいサービスを展開していく
必要があると考えております。
そして、何よりも、ガバナンスの強化を最重要の経営課題として認識し、
内部管理体制の強化と改善を図り、
みなさまの信頼を回復できるよう、不断の努力をいたします。

和装文化を守り、支える活動の一翼を担うという
根本の軸はぶれることのないよう持ち続けながら、
事業活動を通して社会に貢献できるよう、これからも努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き、ご支援いただけますよう、
心よりお願い申し上げます。



日本和装ホールディングス株式会社
代表取締役社長 道面義雄

2019年3月

【日本和装のビジネスモデル】 きものを着られる人を増やし、生産者ときものファンを直接結ぶ「販売仲介」という、新しいきものの流通の仕組みです。



【支える3つの仕組み】

1 「着る機会」の創出



きものをワードローブの選択肢のひとつに。様々な場面できものを着られるよう、着る機会を創っています。
 ・KIMONO STYLE PARTY
 ・きものプリリアンツ(きものファッションショー)
 ・本加賀友禅オーナーズ倶楽部
 ・琉球ツアー などがあります。

2 徹底した「品質管理」



日本和装は契約企業が販売したきものや帯の仕立て・加工を代行して請け負っています。縫製は一律の基準にのっとり、きものの仕立て満足度ランキングでは、1位に輝きました。また、厳しい検品を経て、納品に至るまでの工程を一括管理しています。

3 「生産者」にもメリットを



日本和装は、購入者からの代金回収を代行。販売日から10日後に契約企業へ現金での立替払いを行なっております。契約企業側には、代金回収リスクを負うことなく、決済までの期間も短いというメリットがあり、安心して次の商品開発に臨んでいただいています。

**2018年12月期
損益計算書 [連結]**

**すべての項目において
2期連続の増収増益!**

連結

(単位：百万円)

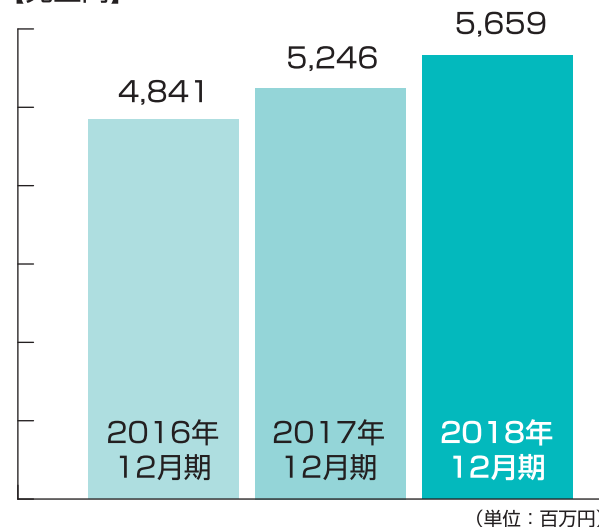
項目	2018年12月期			2017年12月期
	①実績	前年差異 (①-②)	前年比	②実績
売上高	5,659	413	7.9%	5,246
売上総利益	5,020	366	7.9%	4,654
販売費及び一般管理費	4,336	—	—	4,156
営業利益 (営業利益率)	683 (12.1%)	185 (—)	37.2% (—)	498 (9.5%)
経常利益 (経常利益率)	673 (11.9%)	230 (—)	51.7% (—)	443 (8.5%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	414	133	47.6%	281

※ 当社の売上高は、販売仲介による手数料収入と仕立て代(加工料収入)と小物売上高を計上しています。

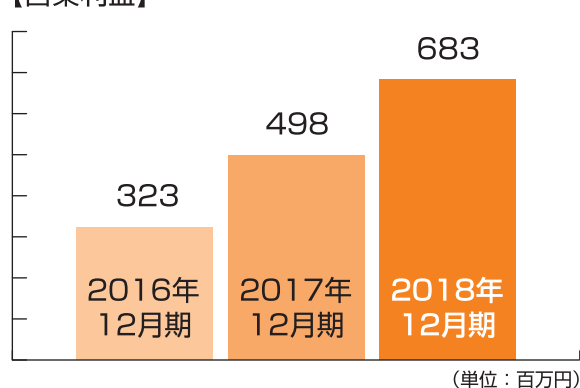


売上高は2期連続の増収。 順調な伸びを堅持。

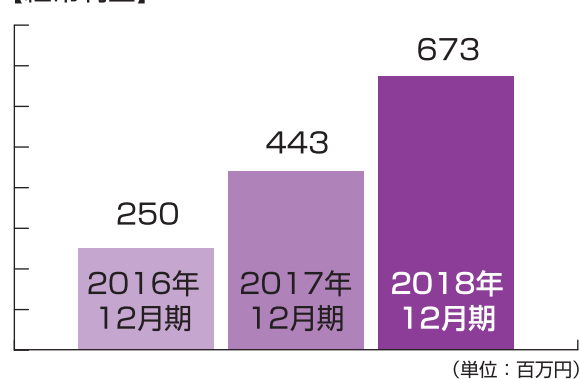
【売上高】



【営業利益】



【経常利益】



2018年も多くのきものファンのお客様に ご愛顧いただきました。

日本和装だからこそ体験できる、日本和装だからこそ出会う一。
わたしたちがご提案するのは「特別感」です。



【きものプリリアンツ全国大会】

11回目を迎えた日本和装のきもの着姿コンテスト。
過去最高550名のお申し込みをいただきました。
付随する販売会では、
総取扱高2億円を超える盛況を博しました。



【産地ツアー】

きもの産地の工房巡りツアーは、
作り手と直接触れ合うことができ、
大変ご好評をいただいております。





顧客満足度の向上を図ることで、 収益力強化を目指します。

【株式会社はかた匠芸】

2018年博多織審査会にて、最高賞の内閣総理大臣賞を受賞したほか、海外で博多織の展示会を開催するなど、博多織の知名度向上に貢献いたしました。また、伝統技法の後継者育成にも取り組んでおります。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2017年12月期 通期	1,241	11	5	3
2018年12月期 通期	1,296	△13	△17	△12



●男きもの専門店SAMURAI

男きもの市場拡大を目指す当社グループのフラッグシップ。

SNS等を活用したプロモーションに注力しており、新規顧客は増加傾向です。2018年には不採算であった京都店を閉鎖。今後は銀座本店に資源を集中し、ブランドイメージの向上を図るとともに、収益拡大を目指します。



3期連続の増配。 新・株主優待も稼働します。

●年間配当

(1株あたり)

	2019年12月期 (予測)	2018年12月期	2017年12月期
中間	4円	4円	4円
期末	9円	8円 (うち記念配当2円)	7円
合計	13円	12円	11円
配当性向	38.2%	26.4%	35.1%

株主様への利益還元を目指し、2019年12月期はさらに増配いたします。

●株主優待

500株以上保有の株主様を対象に、保有株式数に応じて株主優待ポイントを 進呈いたします。交換専用Webサイトにて1,500点以上の商品から、ポイント数に応じて交換可能です。



第二創業期元年。 みなさまの人生を豊かにしていくことを目指します。

5Gの経営を目指します。

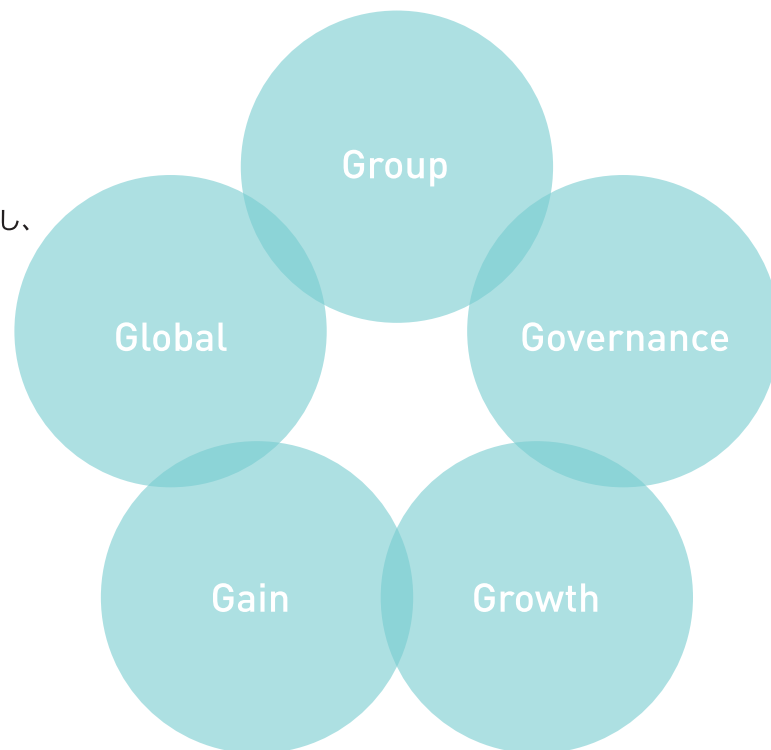
Group (グループ)

Global (グローバル)

Governance (ガバナンス)を強化し、

Growth (グロウス)

Gain (ゲイン)を成し遂げる



●内部管理体制の強化を進めます

適切な経営管理体制の構築と、
内部管理体制の改善と充実を図ります。

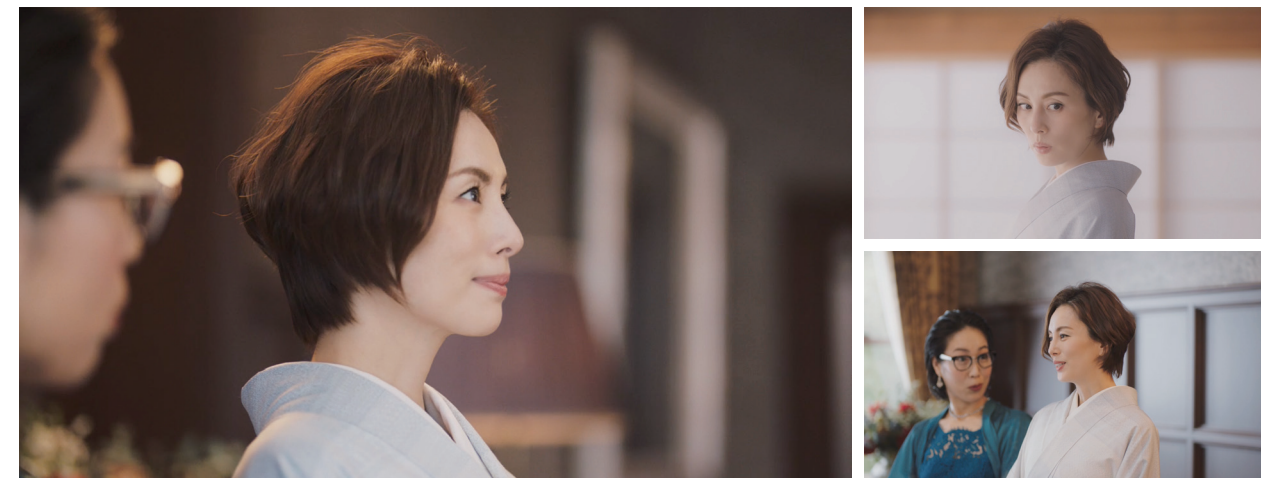
●グループ一丸となって取り組みます

オリジナルブランド開発や商品管理等を推進していくため、専門部署を新設いたしました。
また連結子会社では、卸売事業を進めております。
グローバル展開を含め、グループ全体の持続的な成長と収益力の向上を目指してまいります。



新規受講者募集プロモーションは、幅広い女性に 強くアピールできる、米倉涼子さんを起用。

毎年春と秋の年2回実施している新規受講者募集につきましては、
きものに興味を持っていただき、当社の無料きもの着付け教室の扉を
たたいていただくための非常に重要なプロセスのひとつです。
今春の新規受講者募集プロモーションでは、幅広い世代に
強い印象を残すことができる存在であると考え、女優の米倉涼子さんを起用。
日本和装の無料きもの着付け教室の特徴である、受講料「無料」、受講回数「6回」、
これらをシンプルかつストレートに表現しました。



会社概要

商号	日本和装ホールディングス株式会社
本店所在地	東京都千代田区丸の内1-2-1 東京海上日動ビルディング新館6F ※
営業拠点	仙台、東京、さいたま、千葉、横浜、静岡、浜松、名古屋、京都、大阪、神戸、松江、岡山、広島、高松、福岡
設立	1986年7月
役員構成	代表取締役社長 道面 義雄 取締役 近藤 美知子 取締役 吉田 重久 社外取締役 小浜 直人 社外取締役 安田 憲生 常勤監査役 小田 孝志 監査役 二反田 友次 監査役 三好 豊
事業内容	・「日本和装」「糸の匠センター」「日本和裁技術院」「きものリフレッシュセンター」の運営等 ・販売促進代理業 ・和装、縫製の教育指導 ・和服及び和装品の売買契約の仲介業務 ・着物の仕立て、縫製業 ・着物のメンテナンス業 ・和装小物の研究開発及び販売
許認可	一般労働者派遣事業／般13-303316 有料職業紹介事業／13-コ-303816
資本金	478,198,644円
加入団体	経団連（一般社団法人日本経済団体連合会）

※本店所在地は、2019年3月27日開催の当社第33期定時株主総会後、下記住所へ移転予定です。
〒106-0032 東京都港区六本木6-2-31 六本木ヒルズノースタワー 5F

取引銀行	三菱UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、みずほ銀行、きらぼし銀行
主な取引先	となみ織物株式会社、株式会社長嶋成織物、京商株式会社 他
監査法人	有限責任監査法人トーマツ
主幹事証券会社	野村證券株式会社
顧問弁護士	吉峯総合法律事務所 星野健秀法律事務所
後援団体	本場大島紬織物協同組合 本場奄美大島紬協同組合 米沢繊維協議会
関係会社	株式会社はかた匠工芸 ・織物の製造販売 ニチクレ株式会社 ・割賦販売あっせん（ショッピングローン） 株式会社メインステージ ・きものモデルエージェンシー事業（株式会社電通共同出資） 日本和装ダイレクト株式会社 ・通信販売事業 NIHONWASOU (Vietnam) Co.,Ltd. ・和服縫製に関するコンサルティング 日本和装沖繩株式会社 ・和服及び和装品の販売仲介、卸し・販売業 株式会社オフィス岩本 ・着付け教室運営全般に関する業務請負 NIHONWASOU (CAMBODIA) Co.,Ltd. ・マーケティングリサーチ

株式メモ

証券コード	2499.T
証券取引所	東京証券取引所市場第二部
決算期	12月
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヵ月以内
基準日	12月31日
公告掲載方法	電子公告による (www.wasou.com)

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日綱町1-1 電話 0120-232-711 郵送先/〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

日本和装ホールディングス株式会社

〒100-0005東京都千代田区丸の内1-2-1 東京海上日動ビルディング新館6F
TEL 03-5843-0097 FAX 03-5843-0098 www.wasou.com

本資料は2018年12月期業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
また、本資料は2018年12月末日のデータに基づいて作成されております。本資料に掲載された意見、予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。